

バックセンサー取付説明書

100413

この度は、パーキングセンサーをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。

危険 以下の注意事項を無視し取扱いを誤った場合、使用者や車の周りの者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。また、車両が破損する可能性があります。

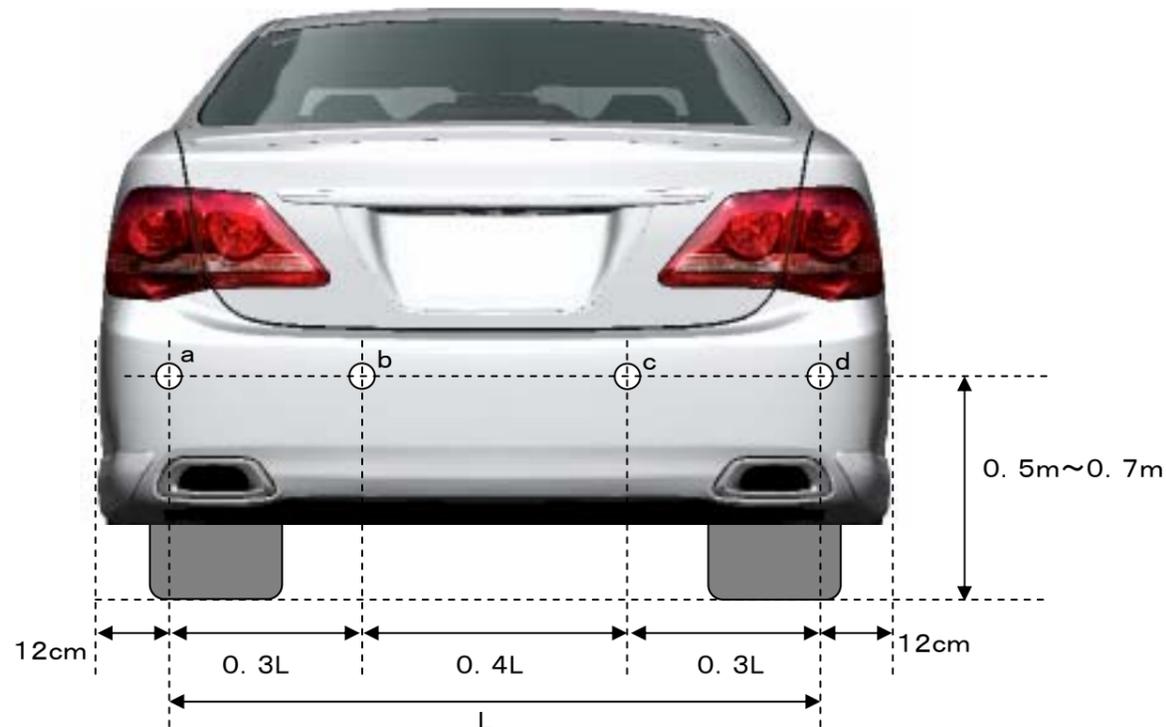
- センサーの配置は、指示通りの寸法を守ってください。正しくセンサーが物を検知しない場合があり、ぶつかって死に至ったり重症を負ったり、車両が破損する可能性があります。
- センサーで検知できない場合もありますので、センサーを過信しないようにしてください。あくまで補助的な装置ですので、運転者が自ら確認し、安全を確認した上で、車両を運転してください。本装置を付けて事故をおこされても当社は一切責任を負いません。
- 本体から異臭や煙が出た時は、ただちに車両のバッテリーのマイナス端子を外してください。このとき装置が発熱している場合がありますので直接手で触らないでください。
- 本体は絶対に分解・改造・ケーブルの延長をしないでください。
- 本製品は、振動等で落下しないように固定して下さい。
- 本装置のコントローラーは、エンジンルームの近くに設置しないでください。ノイズ等で誤作動の原因になります。
- 本装置の廃棄時には、他のゴミと一緒に捨てないでください。火中に投げると破裂の危険があります。

基本キット製品構成

コントローラー 1個 センサー 4個 表示モニター(ブザー内臓) 1個 ヒューズ付専用ハーネス 1式
ホールソー 1個 日本語取付説明書(本書) 1枚

1. センサー取り付け

バンパーに均一に付属のホールソーで穴を開けてください。(センサーは地面に平行に付けてください。)



表示モニターをダッシュボードに設置する場合は、a~dセンサーを図のように左から順に
表示モニターをリアのハットトレイに設置する場合は、a~dセンサーを図と逆に右から順に取り付けてください。

2. 配線方法

- (1) コントローラーのセンサーコネクター(2P)にセンサーのa~dを間違わないように接続してください。
- (2) コントローラーのモニター用コネクター(6P)に表示モニターのコネクターを接続してください。
- (3) コントローラーの電源用コネクター(3P)にヒューズ付ハーネスコネクターを接続してください。
- (4) ヒューズ付ハーネスの黒線をボディーアースしてください。
- (5) ヒューズ付ハーネスの赤線をリバースランプの線に接続してください。

3. モニター表示と音の説明

センサーと検出物との距離によって表示が変わります。

センサーと検出物との距離	音のパターン	LED
150cm~100cm	ピ・・・ピ・・・ピ・・・	緑点灯
100cm~40cm	ピ・・ピ・・ピ・・ピ・・ピ・・	橙点灯
40cm~0cm	ピ-----	赤点灯

※ 距離は大体の目安です。正確な距離を表示するものではありません。

4. 注意事項

- (1) センサーに雪や泥が付いている場合は、正しく検出できない場合があります。
- (2) コントローラーをエンジンルームに設置するとノイズで誤作動しますので、必ず室内に設置してください。
- (3) 金属バンパーに設置する場合は、誤作動する場合があります。
- (4) 強い雨や濃い霧の場合、正しく動作しない場合があります。(通常の雨の場合は問題ありません。)
- (5) 超音波を吸収してしまう物は検知しない場合があります。
- (6) センサーに塗装する場合は、金属粉等を含まない塗料で塗装してください。
- (7) コントローラーおよび表示モニターは、防水ではありません。
- (8) モニターの距離表示は、多少誤差がある場合があります。
- (9) 取り付け終了後、車をバックさせずにセンサーに物を近づけて取り付け状態を確認してください。

5. センサー取付時のコツ

- センサーの形状と取り付けの向きについて
 - ・センサーは、つばの部分の厚みを変えています。
 - ・センサーは、図の A部分が薄く、B部分が厚くなっています。
 - ・バンパーの上にカーブしている場所に取り付ける場合は、センサーのAを下にして取り付け、バンパーの下にカーブしている場所や垂直部分に取り付ける場合は、センサーのAを上にして取り付けるとセンサーの面が垂直になります。

